浴そう水浄化ユニット

36-610型

型式名　CK-303R

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

支社	所在地	電話番号
大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3-2-95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39-6	TEL(0726)71-0381
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2-3-17	TEL(0729)62-1131
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	TEL(078)360-8100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1番地	TEL(075)311-7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4-8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	TEL(0796)23-2221
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5-34	TEL(0775)62-6311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	TEL(0749)22-3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南呉服町3-4	TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい　ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。

95.12.(00)A

ごあいさつ

このたびは大阪ガスの浴そう水浄化ユニットをお求めいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
また紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社までご連絡ください。

もくじ

- 警告表示の説明……1
- 必ずお守りください……2～7
- 特長・機能のご紹介……8
- 各部のなまえ
  - 機器本体……9
  - 循環アダプター……10
  - 浴室リモコン……11
- ご利用のしかた
  - 初めてお使いいただくときに（運転前の準備と確認）……12～14
  - 運転のしかた……15
  - 水流切替機能……16～17
  - 気泡機能……18
  - ろ過材洗浄機能……19
  - 現在時刻の合わせ方……20
  - 時刻セット後の機能（紫外線、水流、洗浄）……21
  - 時刻停止後の機能（紫外線、水流、洗浄）……21
- 凍結予防のしかた……22
- 点検とお手入れ……23～28
- 故障かな？と思ったら……29～30
- 仕　様……31
- 寸法図……32
- アフターサービス……33

警告表示の説明

☆ご使用前に「必ずお守りください」の項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

区分	内容
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 絵表示について次のような意味があります。

一般的な注意（危険・警告も含む）	必ず行う
感電注意	電源プラグを抜け
一般的な禁止	アースを接続せよ
分解禁止	

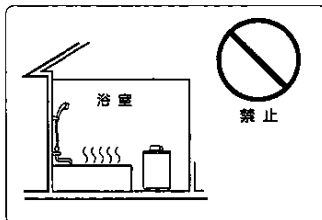
☆本文の説明には上記の警告表示（絵表示）以外に 表示を使用しています。
この 表示は注意事項を守らなかった場合に起こりうる現象を表しています。

必ずお守りください

⚠ 危　険

■浴室外機器

●浴室内には絶対に設置しない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

⚠ 警　告

■使用電源について

●必ず銘板(機器前面に貼付)に表示してある電源(電圧・周波数)を使用する。

機器が故障する原因になります。

●わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

●転居された時も、電源が一致していることを必ずお確かめください。

■機器の設置について

●機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。

⚠ 警　告

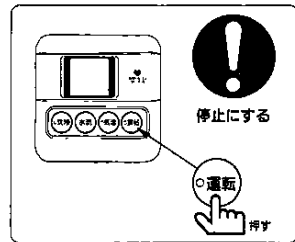
■異常時・緊急時の処置

●使用中に異常音、異臭など感じられたときは、あわてずに次の手順に従って処置する。

①「運転」スイッチを「切」にする。

⇩

②「故障かな？と思ったら」の項に従い処置する。(29～30ページ)

●地震、火災などの緊急の場合はあわてずに運転を停止する。

⚠ 警　告

■使用上の注意

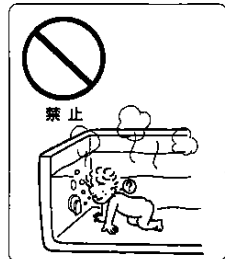
●入浴中に浴そう内のフィルターを取り外さない。

●浴そう循環口付近に潜ったりしない。
特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

●この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。

感電のおそれや機器の故障の原因になります。

アース接続

⚠ 注　意

■本機の用途について

●この機器は、浴そう水の循環器として以外には使用しない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

■電気事故防止

●濡れた手で電源プラグをさわらない。

感電のおそれがあります。

●電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない。

電源コード断線(芯線の一部)による発熱や発火の原因になります。

●電源プラグの差し込みは確実に行う。

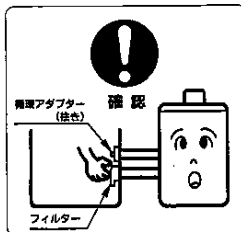
プラグにほこりが付着していたり、差し込みがゆるいと火災や感電の原因になります。

■使用上の注意

●浴そうの循環アダプター(往き)上部より上にお湯(水)があることを確認してから運転する。

●浴そう内には50℃以上のお湯張りをしない。

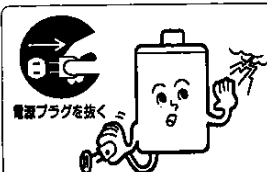
●浴そう内のフィルターはこまめにそうじし、正しく取り付ける。

機器の性能が低下したり故障の原因になります。

お　願　い

■落雷のおそれがある時

●雷が近いときは電源プラグを抜く。

電子部品を損傷するおそれがあります。

●雷が遠ざかったことを確認してから電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。

■分解禁止

●機器の分解および浴室リモコンの分解は絶対にしない。

誤動作や機器の故障の原因になります。

■浴室リモコン使用時の注意

●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけない。

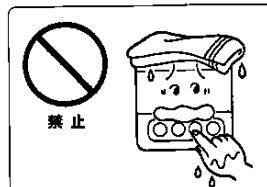
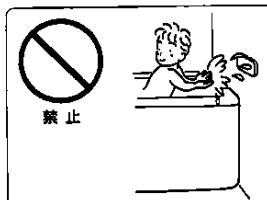
●浴室リモコンは子どもがいたずらしないように注意する。

●浴室リモコンのそうじ(お手入れ)にはシンナー、ベンジンや油脂系の洗剤を使わない。
浴室リモコンが変形する場合があります。

●押しボタン部は必ず手でかるく操作し強い力をかけない。

誤動作や機器の故障の原因になります。

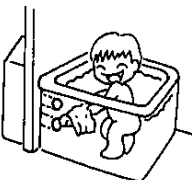
●ぬれたタオルなどを絶対に浴室リモコンにのせない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

お　願　い

■入浴時の注意

●浴そうの循環口をタオルなどでふさがない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

●フィルターセットや循環口に足をかけたりしないでください。

■洗剤・入浴剤について

●洗剤、入浴剤、温泉水などを使用しない。

機器の性能低下の原因になります。

●イオウやアルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、ふろ釜の熱交換器の腐食の原因となります。

●万一、あやまって使用した場合は、浴そうの水を全て入れ替えてください。

■市販の補助用具について

●この機器専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しない。

■業務用として使用した場合

●本機器は家庭用です。業務用の場合などで多人数で使用した場合、浄化性能が悪くなったり、機器の寿命が短かくなります。

■停電時について

●停電すると自動的に循環が停止します。

●停電復帰後は自動的に停電前の運転に戻りますが、時刻の設定を確認してください。

お　願　い

■設置状態の確認

☆ **機器の設置にあたって次の項目を確認する。**

●近隣の家が騒音で迷惑にならない場所に設置する。

●機器は水平なところに設置する。

●足場などを組まなければメンテナンスできない場所には設置しない。

●棚など、落下物の恐れのあるところには設置しない。

●雨だれが直接機器にかかるところには設置しない。

●機器が浸水するところには設置しない。

●砂や綿などのほこりの立ちやすい場所に設置しない。

●海岸近くなど、塩分を多く含んだ環境にある地域では機器の寿命が短かくなることがあります。

●機器より水もれがあっても支障のない場所に設置する。

水もれは機器の故障だけでなく、お隣りや階下のお客様にも多大なめいわくをかけます。

●地下水や井戸水を使用される場合は、水質によっては機器の寿命が短かくなることがあります。

■長期間使用しない場合

① 電源プラグを抜く。

② 水抜きを行う。(22ページの水抜き方法を参照)

■凍結予防について

●長時間使用しない場合は凍結予防のため、浴そうの水を抜いてください。

●凍結予防は配管に保温材か電気ヒータを巻くなどの処置を行ってください。

●凍結後、使用する場合は「運転」スイッチを押し、浴そう水が循環していることを確認してください。また、機器および配管から水もれのないことを確認してください。

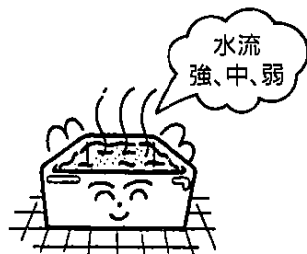
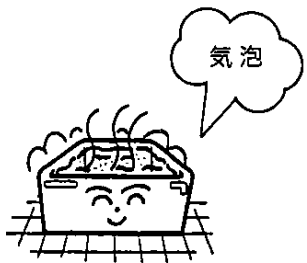
●詳しくは22ページをお読みください。

■点検・お手入れ

●点検・お手入れを、必ず行ってください。詳しくは23～28ページをお読みください。

特長・機能のご紹介

水流切替

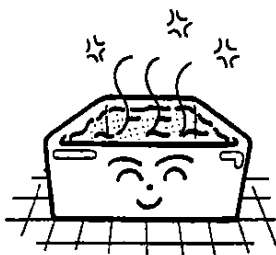
スイッチ一つで強、中、弱の水流か楽しめます。

お手入れラクラク

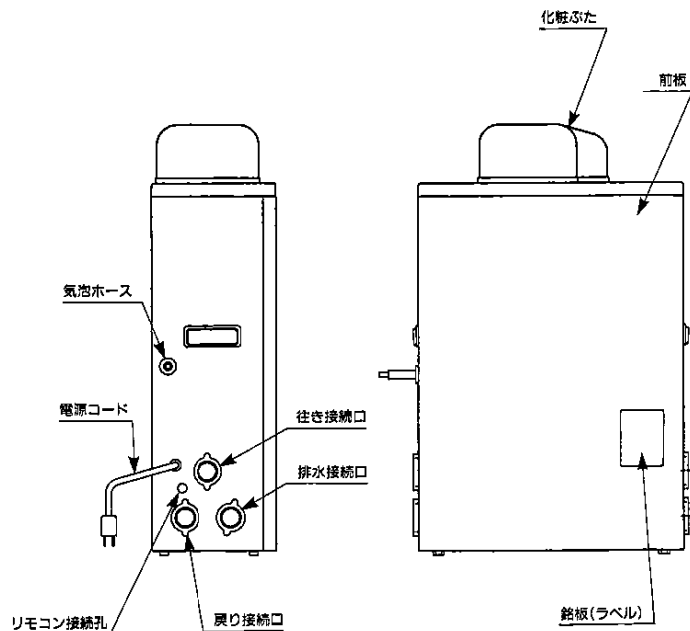
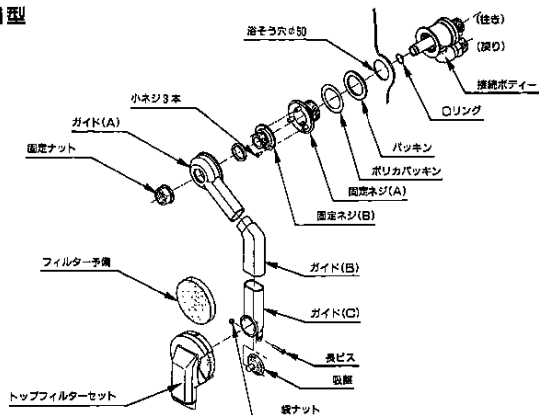
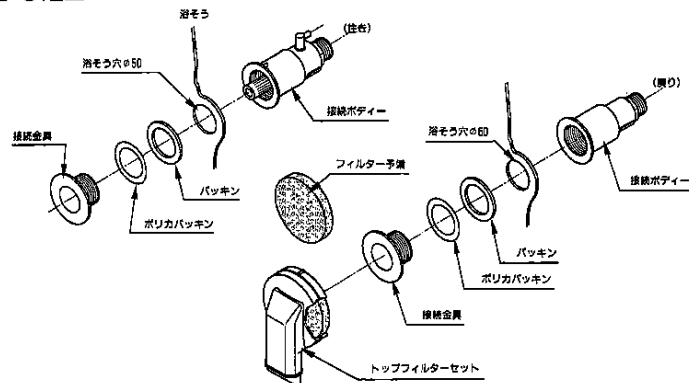
お湯の入れ替えがほとんど要らず、おふろそうじがかんたん。

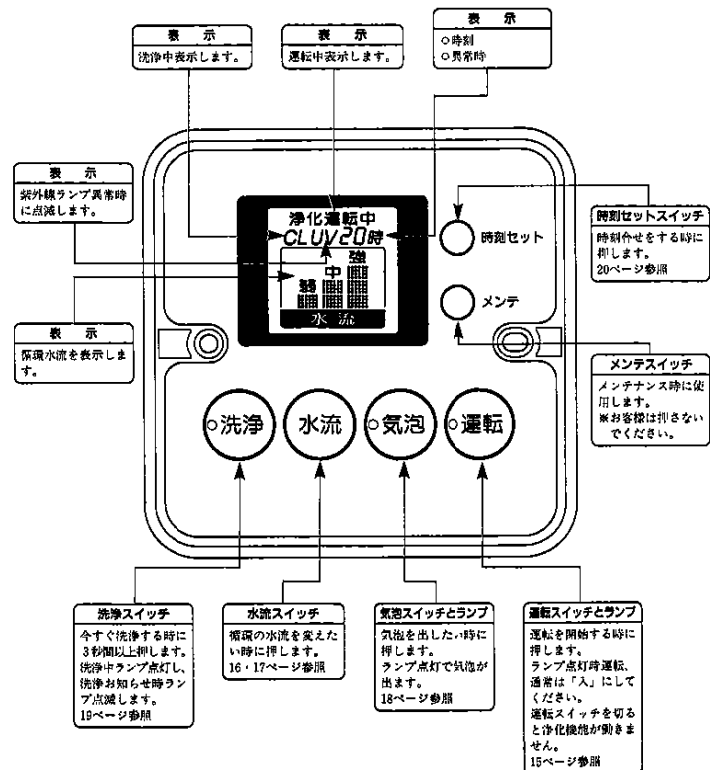
気泡ぶろ

気分に合わせて気泡浴が楽しめます。

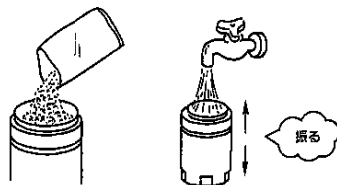
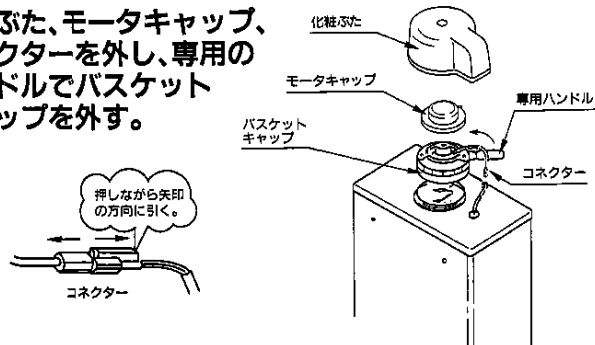
紫外線照射装置内蔵

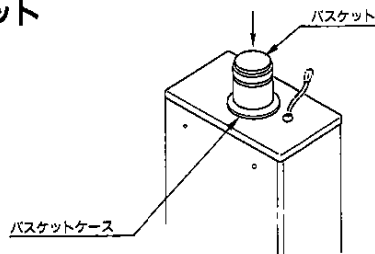
おふろのお湯を浄化します。

各部のなまえ

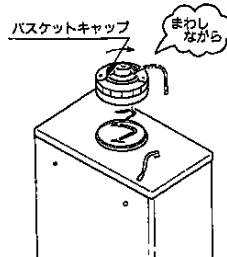
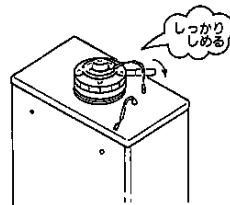
機器本体

循環アダプター 別売品

浴室リモコン

下図は浴室リモコンカバーを取りはずした状態です。
また、表示部は説明のためすべての文字を表示した状態です。

ご利用のしかた 初めてお使いいただくときに

■運転前の準備と確認 セラミックス(ろ過材)のセット

1 セラミックスをバスケットに入れ、水道水で充分すすぎ洗いする。

2 化粧ぶた、モータキャップ、コネクターを外し、専用のハンドルでバスケットキャップを外す。

3 セラミックスを入れたバスケットをバスケットケースに挿入する。

※挿入したバスケットが手でまわして回転しない位置にセットしてください。

■バスケットキャップのセット

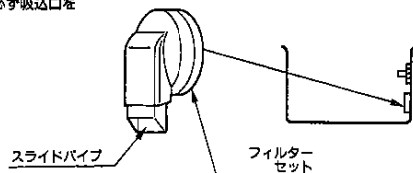
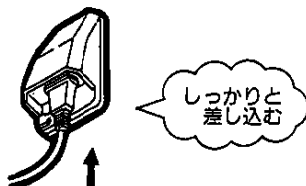
1 バスケットキャップを回しながら、バスケットケースに取り付ける。

2 専用ハンドルでしっかり締め付ける。斜めになって締めつけたりしますと、水もれの原因になります。

3 洗浄モータのコネクターを接続して、モータキャップと化粧ぶたをかぶせる。

ご注意 バスケットキャップを締めるとき斜めになっていないか、シリコンパッキンが外れていないか、確かめてください。

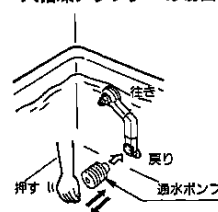
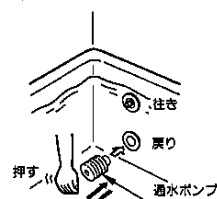
●水もれに対する注意／
シリコンパッキンが外れていたりしますと水もれの原因になります。

1 浴そうの排水栓を水もれのないように取り付ける。

2 循環アダプター戻り(下部)にフィルターセットを取り付ける。

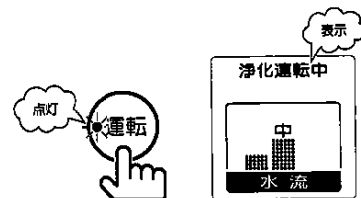
※スライドパイプを使用される場合は必ず吸込口を図に示す方向に取り付けてください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

浴そうの循環アダプター(往き)上部より上にお湯があるのを確認してから次の操作を行ってください。

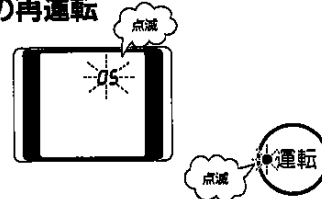
● 付属部品の通水ポンプでよび水をしてください。
1度よび水をすると、循環ポンプは自吸式ですので、次回からは必要ありませんが、機器の水抜き後は必要になります。(水抜き方法22ページ参照)

■よび水方法

一穴循環アダプターの場合　　二穴循環アダプターの場合

● よび水完了後、循環アダプター(戻り)下部にフィルターセットを取り付けてください。

1 運　転

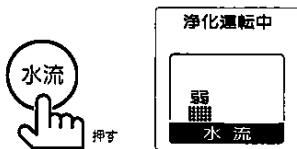
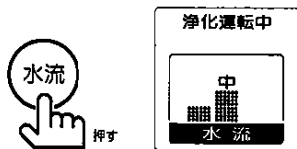
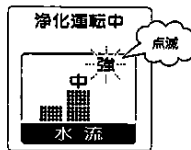
「運転」スイッチを押すと循環ポンプが運転を始めます。

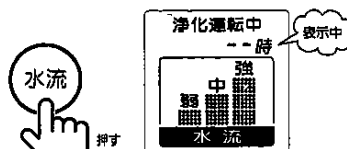
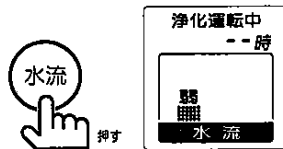
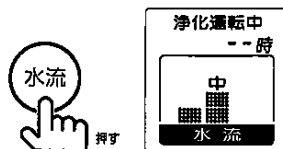
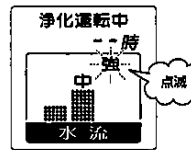
● 浴室リモコン表示部の照明は浴室リモコン内のスイッチを操作しますと約1時間点灯します。

2 よび水不足で停止した場合の再運転

運転開始後、時刻表示部に「05」の点滅表示した場合「運転」スイッチを押し停止にして再度よび水を行って、「運転」スイッチを押してください。

■時刻セットしている時の「水流」スイッチ動作

（時刻セットの方法は20ページ参照）

■「水流」スイッチを押し、
「強」の表示をすれば
５分間「強」の水流を続け、
その後は時刻セット運転
に戻ります。

■「水流」スイッチを押し、
「弱」の表示をすれば
１時間「弱」の水流を続け、
その後は時刻セット運転
に戻ります。

■「水流」スイッチを押し、
「中」の表示をすれば
１時間「中」の水流を続け、
その後は時刻セット運転
に戻ります。

ご注意 強の水流で５分間を２回続けて使用しますと、強の文字が約10分間点滅します。
点滅中は強の水流に変更できません。

■時刻セットしない時「－－時」の水流スイッチ動作

■「水流」スイッチを押し、
「強」の表示をすれば
５分間「強」の水流を続け、
その後は「中」の水流に
戻ります。

■「水流」スイッチを押し、
「弱」の表示をすれば
６時間「弱」の水流を続け、
その後は「中」の水流に
戻ります。

■「水流」スイッチを押し、
「中」の表示をすれば
「中」の水流を
続けます。

ご注意 ●強の水流で５分間を２回続けて使用しますと、強の文字が約10分間点滅します。
点滅中は強の水流に変更できません。

1「気泡」スイッチを押す。

「気泡」スイッチを押して
ランプが点灯すると
循環アダプター
往き(上部)より
気泡がでます。

2気泡停止

「気泡」スイッチを
押します。
(ランプ消灯)

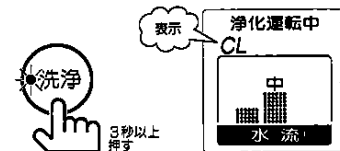
ご注意 気泡運転中に、ろ過材の洗浄(手動・自動)を行ないますと、
気泡運転は中止されます。

今すぐろ過材を洗浄をしたい時、または洗浄お知らせの洗浄スイッチのランプが
点滅した時に押します。

1手動洗浄(運転中)

- 「洗浄」スイッチを洗浄ランプが点灯するまで押し続けますと、CL表示して洗浄を開始します。CL表示すると手をはなしてください。

  洗浄…一定時間洗浄バネを回転させ、ろ過材の洗浄を行い、一定時間すすぎを行います。
  洗浄中は機器排水口から浴そうのお湯を「中」の水流で約1分間排水します。

- 洗浄が終了しますとCL表示と洗浄ランプが消灯し、浄化運転に戻ります。

2洗浄中止(洗浄中)

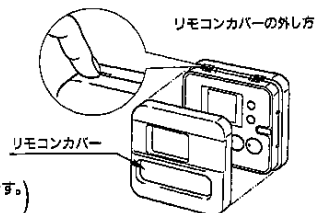
- 誤って「洗浄」スイッチを押した場合は、もう一度洗浄スイッチを押してください。
  洗浄を中止して浄化運転に戻ります。

ご注意
- 洗浄中は「気泡」「水流」スイッチを押しても動作しません。
- 洗浄中に電源プラグを抜きますと、機器内のバルブが洗浄位置の状態となり機器の排水口より浴そう水が流れ出るため洗浄中に電源プラグは抜かないでください。

浴室リモコンカバーを外して操作します。
時刻をセットして使用する時に押します。

■時刻セットスイッチを押す。

●設　定

時刻セットスイッチを押して現在時刻に合わせてください。
（押す毎に1時間づつ変化して、23時の次に「ーー時」になります。
押し続けると早送りします。）

ご注意
●紫外線の点灯、水流の弱運転、ろ過材の洗浄を自動的に行うための目やすの時刻セットであり、時間単位の設定となっております。
（例　AM10:20の場合……10時
　　　PM 3:45の場合……16時　という具合です。）

●セット

現在時刻に合わせて10秒間放置すると表示が消えて時刻がセットされます。
（時刻セット後の運転は21ページの時刻セット後の機能参照）

ご注意
●「ーー時」表示で放置しますと、時刻はセットしない状態となります。
（「ーー時」表示中の運転は21ページの時刻停止後の機能参照）

●時刻セット後の確認は、時刻セットスイッチを1度押すと時刻を約10秒間表示します。
10秒間の表示中に時刻セットスイッチを押すと、時刻の変更ができます。
（10秒間の表示中は運転スイッチ以外のスイッチは、押しても動作しません。）

■時刻セット後の機能

時刻をセットしている時の紫外線、水流、洗浄

●紫 外 線　毎日午前2時より6時間紫外線ランプが点灯します。

●水　　流　毎日午前1時より6時間水流「弱」運転を行い、
この時間外は水流「中」運転を行いますが、
水流スイッチを押せば水流の変更ができます。
（水流切替16ページ参照）

●洗　　浄　20日後の午前10時になれば、自動的にろ過材の洗浄を行い、
洗浄終了後は浄化運転を続けます。

■時刻停止後の機能

時刻をセットしていない時「ーー時」の紫外線、水流、洗浄

●紫 外 線　「ーー時」表示で運転しますと、12時間後に紫外線ランプが点灯し6時間経過後に消灯します。
このまま運転を続けますと、毎日同じ時間帯に紫外線ランプが6時間点灯します。

●水　　流　水流「中」運転を続けます。
水流スイッチを押せば水流の変更ができます。
（水流切替17ページ参照）

●洗　　浄　洗浄日時になれば、洗浄のお知らせとして、洗浄スイッチのランプが点滅します。
（この場合19ページの手動洗浄を必ず行ってください。）

凍結予防のしかた

●凍結予防のためふろの循環は止めないでください。止める場合は機器の水抜きを行ってください。

●凍結すると機器や配管が破損し、高額の修理費がかかる場合があります。
（凍結による修理は、保証期間内でも有料となっております。）

■水抜き方法(長期間使用しないとき)

●浴室リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を停止にしてから行ってください。
●熱源機側の自動(保温)スイッチを停止にしてください。

1 電源プラグを抜く。

2 ふろの排水栓を抜く。

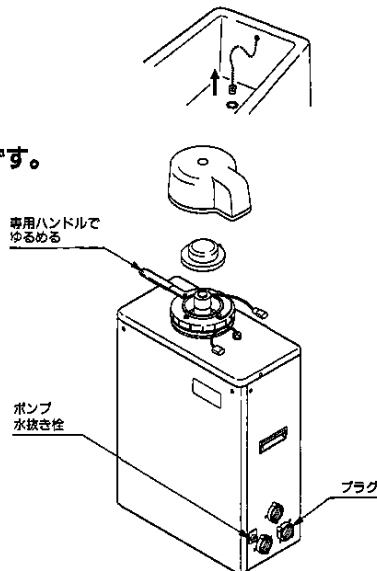
3 2ふろの排水が完了すると機器側面のプラグ3ケをはずす。
（機器内、配管内の水がでてきます。）

4 機器右側面にありますポンプ水抜き栓をはずす。
（ポンプに残った水がでてきます。）

5 化粧ぶた、モータキャップコネクターを外し、バスケットキャップを専用ハンドルで左にまわしてはずす。

6 バスケットを抜きとる。
（ろ過材も含む）

●1～6の作業が終われば、3 4 5を水抜き前の状態にして、ろ過材を別の容器に移し、ろ過材とバスケットをよく洗ったうえ、乾燥させて保管してください。

ご注意
●再使用時には、ろ過材及びバスケットをセラミックス(ろ過材)のセット12～14ページの項の手順でセットしてください。
●長期間、熱源機のみで浴そうを使用される場合は機器を浴そうとの接続をはずし、切りはなしてください。

点検とお手入れ(機器側)

☆機器を安全に長くご使用いただくために日常の点検、お手入れを必ず行ってください。

●日常点検

機器の前板は外さずに、次のような点検を行ってください。
万一、異常があればお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
❶運転中に異常音などが聞こえませんか？
❷機器の外観に異常はありませんか？
❸機器および配管から水もれなどはありませんか？
●故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。

●点検お手入れの際のご注意

点検お手入れの前には必ず浴室リモコンの「運転」スイッチを「切」にしてから行ってください。
お手入れが必要な所以外は絶対に分解しないでください。
お手入れの際、指先には十分注意してください。

●点　検

❶機器・配管・継手などから水もれがないか点検してください。
水もれは機器の故障だけでなくお隣りや階下のお客様にも多大なめいわくをかけます。

❷機器外装のそうじ
本体が汚れている場合は、布やスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけて拭いてください。
中性洗剤以外の洗剤や、ベンジンなどで拭くと塗料が変色することがあります。
❸浴室内のそうじ
浴室リモコンは防水構造ですが故意に水や洗剤などをかけないでください。
浴室リモコン内に水が入り表示面が曇ったり、故障の原因となります。
循環アダプターのガイドを取りはずした場合、強く押さえたり、ふんだりしないでください。
割れたり、変形したり、故障の原因となります。
❹定期点検のおすすめ
機器内にクモ(クモの巣)、ゴキブリなどが侵入し、電子回路のショートなどの故障の原因になることがあります。
安全快適にご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、点検整備は有料です。

■日常のお手入れ

お湯をきれいに保つために、下記のものは必ず定期的にお手入れをしてください。

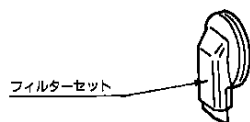
対　象	期　間	方　法
トップフィルターの洗浄	毎　日	24ページ参照
セラミックス(ろ過材)の洗浄	1ヶ月に1～2回	25ページ参照
配　管　洗　浄	1年に1～2回	25～27ページ参照
紫外線ランプの交換	目安として8000時間	28ページ参照

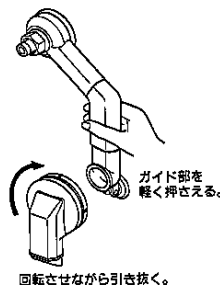
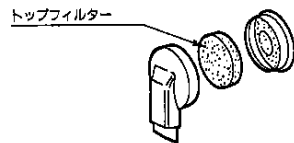
- 浴そうのヌメリはスポンジなどで軽くこすってください。
- 浴そうフタの裏面のヌメリはスポンジなどで洗ってください。
- 紫外線ランプの寿命は使用頻度によって異なります。

●トップフィルターの洗浄（毎日必ず洗浄してください）

●浴そう内のトップフィルターはこまめにそうじしてください。
トップフィルターが詰まってくると機器の性能が低下し、故障の原因となります。

❶フィルターセットを浴そう外に取り出してください。
浴そう内でフィルターセットを分解しないでください。

ガイド部を軽く押さえる。

回転させながら引き抜く。

❷トップフィルターを水または湯の中でもみ洗いしてください。
（1週間に1回程度、中性洗剤で洗ってください。）

ご注意　トップフィルターは消耗品です。使用開始約1年程度で交換してください。

■セラミックス(ろ過材)の洗浄

- 1ヶ月に1～2度ろ過材の洗浄を行ってください。
  洗浄には自動洗浄・手動洗浄の2種類があります。
  自動洗浄は21ページ時刻セット後の機能(洗浄の頁参照)
  手動洗浄は19ページろ過材洗浄機能の項参照

■配管洗浄

- 1年に1～2回洗浄剤で配管の洗浄を行ってください。
  洗浄剤は市販のパイプ洗浄剤(弱アルカリ)を使用してください。
- 配管洗浄する前に熱源機側の(自動)保温スイッチを停止にしてください。

【配管洗浄手順】

1 ろ過材の手動洗浄を行う

- 「洗浄」スイッチを洗浄ランプが点灯するまで押し続けますとCL表示して洗浄を開始します。
  CL表示すれば手をはなしてください。
- 洗浄が終了しますと運転停止にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 バスケットの取り出し

ご注意　●浴そうが機器より高く設置されている場合は、必ずバスケットを取り出す前に浴そうの水(湯)を抜いてから作業を行ってください。循環往き戻り管にバルブを取り付けている場合はバルブを締めてください。

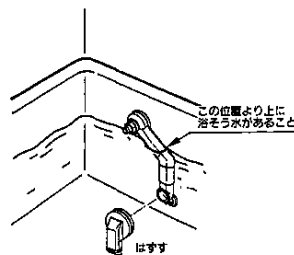
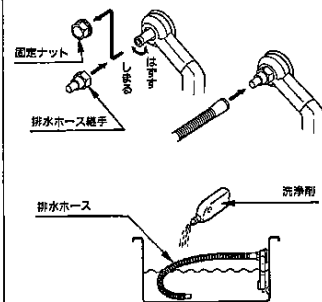
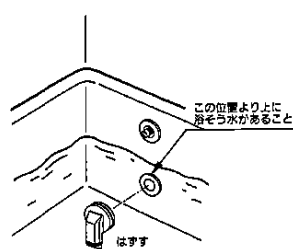
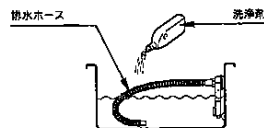
❶化粧ぶた、モータキャップ、洗浄モータのコネクターをはずし、バスケットキャップを専用ハンドルであけてください。

（バスケットキャップ、モータキャップ、洗浄モータコネクターのはずし方 ―12ページ参照）

❷バスケットを取り出し、バスケットキャップをしっかりと締めて、電源プラグを差し込んでください。

3 洗浄剤を入れる

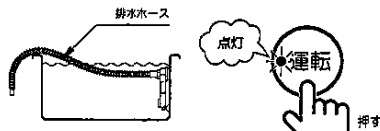
●循環アダプター戻り(下部)の上になるまで浴そうの水を抜き、フィルターセットをはずしてください。

一穴循環アダプターの場合

固定ナットをはずし(左にまわす)付属品の排水ホース継手を固定ナットをはずしたねじ部に締めつけ、排水ホースを差し込み浴そう内に入れ洗浄剤を入れてください。

二穴循環アダプターの場合

浴そう内に洗浄剤を入れてよくかきまぜ、附属品の排水ホースを循環アダプター往き(上部)に差し込み、浴そう内に入れておいてください。

4 配管洗浄開始

●「運転」スイッチを押し、浴そう内の水(湯)の循環を3時間以上行ってください。
配管洗浄を長時間行うほど洗浄効果があります。

5 配管のすすぎ

❶運転停止にして浴そう内の水(湯)を抜き、浴そうをよく洗ってください。

❷浴そうに8割ほど水を蛇口より入れて、循環アダプター往き(上部)の排水ホースを浴そうの外に出し「運転」スイッチを押し、ホースから出る水がきれいになるまで運転してください。

❸運転停止にして浴そうの水を抜いてください。排水ホースを抜いてフィルターセットを取り付けてください。一穴循環アダプターの場合ホース継手をはずし、固定ナットを締めてください。

❹運転停止のままで、バスケットをセットしてください。
(バスケットのセットは13ページ参照)

❺バスケットキャップを専用ハンドルでしっかり締めて、洗浄モータのコネクターを接続し、モータキャップと化粧ぶたをしてください。

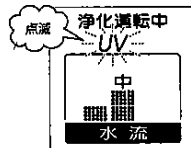
6 運転再開

❶浴そうにお湯張りをしてください。
お湯張り開始時、洗剤分が混ざっている場合は浴そうに栓をせず、きれいなお湯になるまで排水してください。

❷循環アダプター(往き)の上部までお湯張りすれば運転スイッチを押してご使用ください。

❸運転再開後05表示した場合、付属部品の通水ポンプでよび水を行ってください。

■紫外線ランプの交換

●紫外線ランプが点灯しなくなった場合は交換してください。
（リモコン表示部にＵＶ表示が点滅します。）

●紫外線ランプの交換はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
（紫外線ランプの交換は有料になります。）

■循環ポンプの交換

●循環ポンプが作動しなくなった場合は交換してください。

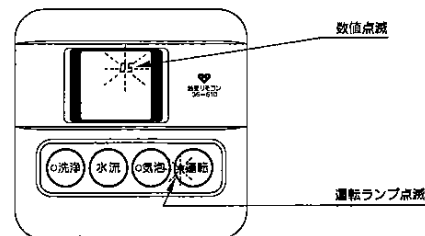
●循環ポンプの交換はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
（循環ポンプの交換は有料になります。）

■こんなときは異常ではありません。

こんな場合	理由
浴室リモコン表示部の照明が消えている。	浴室リモコン内のスイッチ操作をしますと１時間点灯します。
運転開始時、浴そうに泡が入り音がする。	配管中の空気が循環アダプターより出てくる音で、異常ではありません。
気泡運転が停止している。	ろ過材の洗浄運転後は気泡運転が停止しますが、異常ではありません。

ご注意
●浄化性能について
使用開始後、浄化性能が安定するまで１〜２週間かかる場合があり、浴そうの湯が多少白くにごって見えることがあります。有害ではありませんがいったんお湯を入れかえてください。
また、浴そうのお湯を毎日排水した場合は浄化性能が働かない事があります。

■故障表示について

●浴室リモコンには機器本体に不具合が生じた時、表示点滅によって不具合の原因を知らせる故障表示機能がついています。

●不具合が発生すると、図のように数値と運転ランプが点滅を始めます。
表示パネルにどのような数値が表示されているか確認して、次頁故障表示のパネル表示数値と一致する項の内容を確認してください。

■故障表示

パネル表示	内　　容	処　置　方　法
[illegible]	循環ポンプの水流不足	むかえ水を行ってください。 トップフィルター洗浄
76	浴水の温度上昇(53℃以上)	浴水の温度をさげてください。
32	ふろサーミスタ系統の不具合	※
41(10秒間)	水流センサーの動作不良	配管洗浄を行ってください。
64	三方弁不具合	※
89	循環ポンプ空運転	ろ過材の洗浄、トップフィルターの洗浄。
UV表示が点滅する	紫外線照射系統の不具合	紫外線ランプ交換

●処置後も故障表示を繰り返すとき、また※印の場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

■安全装置の種類とそのはたらき

●ふろ循環水過昇温安全装置
循環水温約53℃以上になれば、運転を停止させる装置です。

●循環ポンプ空運転防止装置 1
循環水流が少なくなると、運転を停止させる装置です。

●循環ポンプ空運転防止装置 2
循環ポンプが空運転電流になれば、運転を停止させる装置です。

●漏電安全装置(漏電遮断器)
万一漏電した場合、漏電安全装置が働いて使用できなくなります。
この場合、電源プラグを1度抜き差ししてからご使用ください。
再度同じ現象が起きたときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

仕様

項目		仕様
品名		浴そう水浄化ユニット
商品コード		36-610
設置方式		据置方式
外形寸法(mm)		400×640×188
重量(本体)(kg)		15
接続口径		25A(R1")
電気特性	電源(V)	AC100V 60㎐
	消費電力(W)	最大 220 (通常時 110)
循環水量(ℓ/min)		弱運転時約19 通常運転時約24 強運転時約30
適用浴そう(ℓ)		200 (最大浴そう 300ℓ)
安全装置		●漏電安全装置 ●過昇温安全装置 ●循環ポンプ空運転安全装置
付属部品		●浴室リモコン ●配線カバーセット ●転倒防止金具 ●通水ポンプ ●フレキシブルパイプ ●ハンドル ●気泡用シリコンホース 1.5m ●ヒートパッキン ●ニップル ●バスケット ●ろ過材 ●取扱説明書 ●設置工事説明書 ●保証書
別売部品		●循環アダプターセット(一穴ストレートタイプ) 36-611型 ●循環アダプターセット(二穴ストレートタイプ) 36-612型 ●気泡用シリコンホース(5.5m) ●フィルター(2枚入) ●フレキシブルパイプ L=600 L=700 L=900

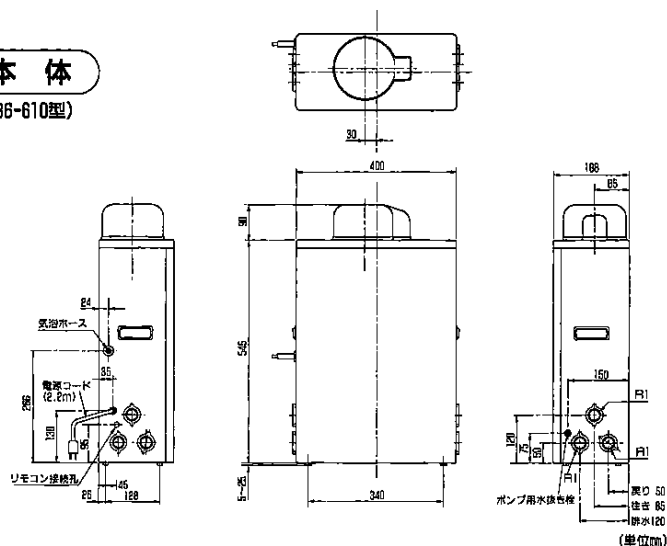
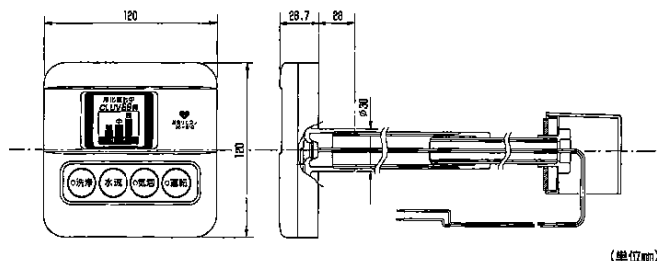
寸法図

本　体
(36-610型)

(単位mm)

浴室リモコン

(単位mm)

アフターサービス

サービスのお申し込み

●29～30ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は自分で修理なさらないでお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1．品　名……浴そう水浄化ユニット
2．型式名……機器前面下部に貼付の銘板をごらんください。
（例）

(4)36-610
大阪ガス株式会社

3．ご住所、お名前、電話番号
4．現　象……(できるだけ詳しく)
●浴室リモコンの表示部に表示している数値をお知らせください。(29～30ページ参照)
5．道　順……(できるだけ詳しく)

転居される場合

●転居される場合には、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

保証補修について

保証期間中は……
●保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間経過後の故障修理について
●お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。

ご使用時のお願い

31-016型
36-610型

取扱説明書も合わせてお読みください。

使用開始後、浄化性能を早く安定させるため、ご使用に際して次の事項にご注意ください。

浄化メカニズム：人の体から出る汗や、アカに含まれる有機物を分解しながら、ろ過材に微生物を増殖させ、この微生物が浴そう水の汚れを浄化します。

■浄化性能を早く安定させるためのご注意

- 浴室リモコンの『運転スイッチ』は絶対に『切』（OFF）にしないでください。（浴そう水の循環が停止し、浄化性能が働きません。）
- 浄化性能が安定するまで『弱』運転を使用しないでください。弱運転予約のスイッチを入れないでください。（浴そう水の循環量が減り、浄化性能の安定が遅くなります。）
- 浄化性能が安定するまで、できるだけ『気泡スイッチ』を『入』（ON）にして、気泡を出してください。（微生物の増殖に必要な酸素を入れ、浄化性能を早く安定させるためです。）
- 浴そう水がにごったり、臭いが多少気になる場合は、入浴前に浴そう水をいったん入れ替えてください。
- 浴室リモコンの『洗浄スイッチ』は浄化性能が安定するまで使用しないでください。

■浄化性能を守るためのご注意

- 洗剤、入浴剤、温泉水、塩分などを絶対に使用しないでください。（微生物の増殖に影響があります。）
- 体にぬった薬類や、ひどい汚れは入浴前によく洗い流してください。
- 浴そう内ではタオル等で体を洗わないでください。

■お手入れに関するご注意

- トップフィルターの洗浄は必ず毎日実施してください。（目づまりすると、浴そう水の循環量が減り、浄化性能が低下します。）
- 浴そう周辺、及び浴そうフタを洗浄される場合、浴そう内に洗剤が入らないように、ご注意ください。
- ろ過材及び配管の洗浄は取扱説明書をお読みください。

■浄化性能の安定後の運転方法に関するご注意

- ろ過材の洗浄や『弱運転予約』の方法については、取扱説明書をお読みください。